

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2021年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナール I			科目コード	TL001A1			
配当期	通年	授業実施形態	通常			単位数	2 単位			
担当教員名	金下 文彦	履修グループ	1H(IN/IS)			授業方法	講義			
実務経験の内容	<p>システムエンジニアとしてIT企業で32年間、システム構築から運用まで携わってきた。小規模なグループウェアシステム構築での要件定義からサービスインまでの実施や、大規模な情報系の顧客情報システムにおける業務開発の実施を経験している。</p> <p>また、汎用コンピュータが主流だった頃からオープン系コンピュータ、インターネットの普及、IoT化など時代の変遷におけるシステム構築を経験している。</p> <p>提案活動などから企業の経営活動に対する理解、プロジェクトリーダーによる推進、運用のベストプラクティスを活用したサービスマネジメントの実施なども経験している。</p> <p>在職中後半は若手要員の育成や、キャリアアップをする社員のメンタリングを経験しており社会人として必要なスキルや常識・マナー等を指導すると共に就職指導を行う。</p>									
学習一般目標	<p>ゼミナールは卒業までの期間をとおして、社会人として自立(自律)するための基礎的な能力の習得を目的としています。本科目では学生生活とおして、①学習・生活スタイルを確立すること、②自己管理する習慣を身に付けること、③情報リテラシーを身に付けることを目標とします。</p>									
授業の概要および学習上の助言	<p>継続して学習できるように規則正しい生活習慣を確立してください。</p> <p>これまでの経験を振り返ることで自己理解を深めて自ら今後の目標を定めるとともに、日々の学習成果を自己管理する習慣を身に付けてください。また、SNSなどソーシャルメディアの特性やリスクを正しく理解することで、適切な利用方法を身に付けてください。</p>									
教科書および参考書	適宜、プリントなど配付									
履修に必要な予備知識や技能	特になし									
使用機器	特になし									
使用ソフト	特になし									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	3/4/5	自分の考えや意見を表現し、他者とコミュニケーションを図ることができる。								
	3/4/5	目標を設定し、計画を立て、適切に実行し、結果を確認することができる。								
	1/2	ICTをとおして、社会との関わりについて説明することができる。								
	2/3/5	グループとして協調して一つの作業に取り組むことができる。								
1/2/3	多様性を理解し他者とのコミュニケーションを図ることができる。									
達成度評価	学部DP	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
		1.知識・理解				10				10
		2.思考・判断				10				10
		3.態度			10	10				20
		4.技能・表現			10	10			10	30
		5.関心・意欲			10				20	30

	総合評価割合			30	40			30	100
評価の要点									
評価方法	評価の実施方法と注意点								
試験									
小テスト									
レポート	学習レポートの提出。								
成果発表(口頭・実技)	学校行事への参加、個人ワークおよびグループワークへの参加。								
作品									
ポートフォリオ									
その他	積極的・継続的な学習に対する評価として、授業態度および出席状況を勘案する。								

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	決められた時間内で自己紹介を行い、コミュニケーションスキルの向上を図る。 OICで就学するにあたり必要なツールを理解する。 学習レポートを作成し、学校生活をととした学びの計画を立案し自己管理する。	講義・演習	
第2回	OICで就学するにあたり必要なツールを理解する。 学習レポートを作成し、学校生活をととした学びの計画に対しての自己管理を評価する。	講義・演習	
第3回	学校での学びをととした資格取得について、1年間の具体的な目標を立てる。	講義・演習	
第4回	クラス行事について、準備に参加する。 個別面談の準備を行う。	講義・演習	
第5回	校外行事について、準備に参加する。 個別面談の準備を行う。	講義・演習	
第6回	SNSの特性を学び、日常的な利用におけるリスクを発見する。 個別面談の準備を行う。	講義・演習	
第7回	基本情報技術者試験など資格取得の取り組みを確認し、今後の計画を立てる。	講義・演習	
第8回	学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後の計画を立てる。	講義・演習	
第9回	学習レポートに基づいて途中経過を確認し、今後の計画を立てる。	講義・演習	
第10回	ICT(情報通信技術)について、社会の動向を学び、日常生活における活用事例を発見する。	講義・演習	
第11回	IT業界の動向を調べて、日常生活に対する影響を発見する。	講義・演習	
第12回	ICT(情報通信技術)を活用したものづくりの事例を学び、日常生活に対する影響を発見する。	講義・演習	

第13回	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。	講義・演習	
第14回	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する。	講義・演習	
第15回	学習レポートを作成し、学校生活をととした学びの計画を自己管理する。	講義・演習	
第16回	学校での学びをととした資格取得について、これまでの成果を確認する。	講義・演習	
第17回	校外行事について、準備に参加する。	講義・演習	
第18回	学校生活をととした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談	講義・演習	
第19回	学校生活をととした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談	講義・演習	
第20回	学校生活をととした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談	講義・演習	
第21回	IT関連トピックス 技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる。	講義・演習	
第22回	IT関連トピックス 技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる。	講義・演習	
第23回	IT関連トピックス 最新の技術動向などを踏まえた話題を取り上げる。	講義・演習	
第24回	IT関連トピックス 最新の技術動向などを踏まえた話題を取り上げる。	講義・演習	
第25回	進級に向けて、学習状況を確認する。	講義・演習	
第26回	進級に向けて、学習状況を確認する。	講義・演習	
第27回	進級に向けて、学習状況を確認する。	講義・演習	
第28回	進級に向けて、学習状況を確認する。	講義・演習	
第29回	進級に向けて、学習状況を確認する。	講義・演習	
第30回	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する。	講義・演習	